

子どもやアスリートの 重篤事故を防止するために！ vol.1

見逃すな！ 運動時の体温異常！ 個体差を意識した早期発見の重要性について。

子どもたちの事件、事故を防ぐために、
医学会、産業界、教育界などさまざまな各専門分野を繋ぎ、社会全体で連携して
子どもを守る活動に取り組みます。

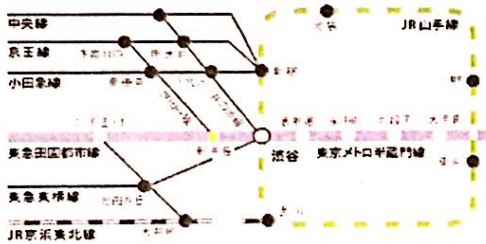
日時 平成29年2月12日(日) 13:00~15:00(開場12:30)

資料代500円(参加申し込みが必要です。メールにてお名前、所属先、連絡先(任意)
をお書きの上ご返信ください。)

事前申し込み先 netu.iikobousi@gmail.com 担当 宮脇

講演会終了後、会場近辺にて懇親会を予定しております。参加を希望される方は、
申し込みメールにてお知らせください。

主催 エンジェルアーチ



【会場】 昭和女子大学 研究館6階 6S03教室

【所在地】 東京都世田谷区太子堂1-7-57

【最寄駅】 東急田園都市線(半蔵門線直通)「三軒茶屋」駅下車
徒歩7分

渋谷駅から下記方面行きを利用し、「昭和女子大」下車
(上町・等々力・田園調布・弦巻営業所・二子玉川・高津営業所・
成城学園・祖師谷大蔵・狛江・調布)

目黒駅・祐天寺駅から三軒茶屋行きを利用し、「三軒茶屋」下車
下北沢駅から駒沢陸橋行きを利用し、「三軒茶屋」下車



永島計教授

早稲田大学人間科学学術院教授

京都府立医科大学付属病院研修医、修練医、Yale大学医学部ポスドク、王立ノース
シェア病院オーバーシーフェロー、大阪大学医学部講師を経て2004年4月から現職。
博士(医学)京都府立医大。研究内容:人、実験動物における体液量および体液組成
の調節機構の解析。体温に関わる調節機構およびそのリズム形成のメカニズムの解析。
温度感覚(暑さ、寒さ、冷え)のメカニズムの研究とそれに関わる疾病の治療、予防法の
開発。老人の体力維持増進プログラムの開発、性差の生理学。



南部さおり准教授

「日本体育大学准教授・横浜市立大学客員准教授

児童虐待の研究で修士(法学)・博士(医学)取得。

横浜市立大学医学部医学科法医学教室助教を経て現職。

児童の身体的虐待の研究の一環として頭部外傷の生体力学的研究を行い、柔道事故
における急性硬膜下血腫の発症機序や医学的証明に関する論文多数。

インターネットからダウンロード可能な「部活動の安全指導～先生方に心がけて頂きたいこと～」は、全国の教育委員会や学校、スポーツ施設などのテキストとして多く採用されている。日本体育大学で2016年より、学校・部活動事故の被害者を講師として迎える「学校・部活動における重大事件・事故から学ぶ研修会」を開催。メディアの注目を集めている。」